

「投資型クラウドファンディングに関する検討会合」報告書（概要）

平成 26 年 2 月 12 日

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

1. 検討の背景、検討の方向性

- ・ わが国経済の持続的な成長のためには、新規・成長企業等に対するリスクマネー供給の促進を図ることが不可欠である。
- ・ 政府の「日本再興戦略」（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）において、ベンチャー投資・再チャレンジ投資の促進、地域のリソースの活用・集約・ブランド化を支えるため、資金調達が多様化（クラウドファンディング等）が提言された。
- ・ 本協会の検討会合では、①金融審議会WGへの対応、②投資型クラウドファンディングへの支援策、③事業者（営業者）への支援策、④投資者保護の方策、⑤正会員の増加に向けた方策、などについて検討を行った。

2. 取りまとめ（要旨）

- ・ わが国経済の活性化及び持続的な成長を実現していくためには、新規・成長企業及び中小企業等の育成を通じて、技術やアイデアの事業化、地域のリソースの活用を通じた活性化を図ることが重要である。
- ・ 現在、インターネットなどのIT技術の進展を追い風に、新たな資金仲介手段として、「クラウドファンディング」を活用したファンド事業が急速に広まっている。
- ・ このため、高い投資者保護と法令等遵守の意識を有するべき市場仲介者（第二種金商業者）による健全な「投資型クラウドファンディング」市場のもとで、長期・安定的なリスクマネーの供給が図られる環境整備を行い、新たな資金循環経路の創出（新しい資金の道筋）を進めることが必要である。
- ・ これにより、投資者にとっては、「顔の見える相手」の事業に出資を行うことができ、投資の選択肢が広がる。
- ・ 本協会では、健全な投資型クラウドファンディング市場の拡大推進に向けて、以下の3及び4について、積極的に取り組むこととする。

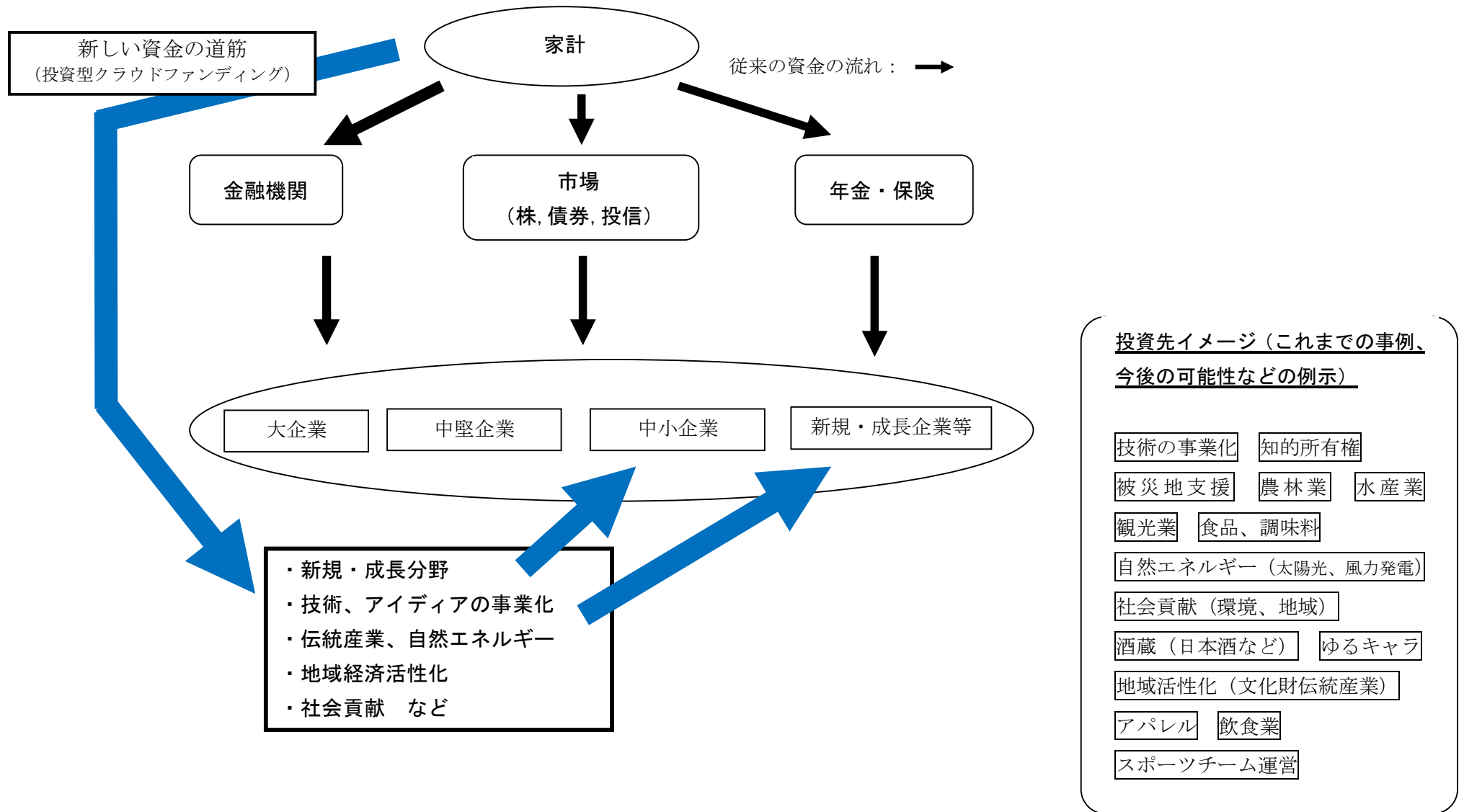
3. 本協会の取組み（別紙工程表を参照）

- ・ 投資者への情報提供の一層の充実
- ・ 本協会の自主規制規則の整備
- ・ 正会員の業務推進サポート（書面等の標準化等）
- ・ 事業者（営業者）への支援
- ・ 投資型クラウドファンディング市場の普及促進

4. 本協会の今後の課題

- ・ 地域金融機関との連携
- ・ 統計資料の作成・整備・公表
- ・ 税制改正への取組み
- ・ 表彰制度の創設 等

○投資型クラウドファンディングによる新しい資金の道筋（イメージ）



【関係者間のイメージ図】

